

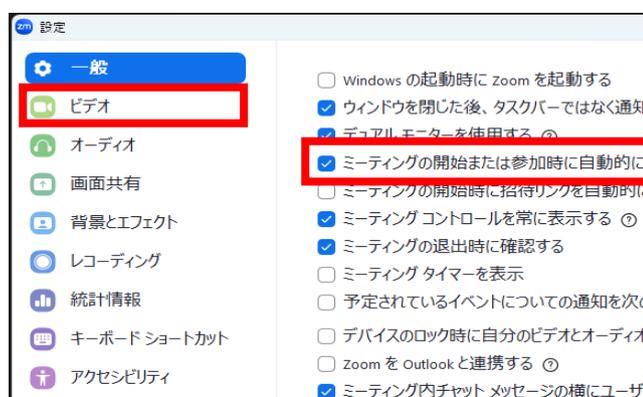
Zoom 画面設定のポイント

【デュアルモニターの活用方法】

オンライン会議やオンライン授業に参加する際、話者の映像や資料を見ながら、情報保障も見やすく表示するために、2 つ目のモニター(セカンドモニター)を接続して、自分に合った画面表示設定をすることができます。ここでは、デュアルモニター(2 つのモニター)機能の活用例を紹介します。

1. パソコンと外部ディスプレイを使う場合

①Zoom の「設定」→「一般」で、「デュアルモニターを使用する」にチェックを入れておきます。



②Zoom を立ち上げたパソコンに、サブディスプレイを接続します。(パソコン用のディスプレイ、テレビモニターなど)



例)ノートパソコンと外部ディスプレイを HDMI ケーブルで接続した場合

③パソコンの外部ディスプレイの設定で「拡張」を選択します。



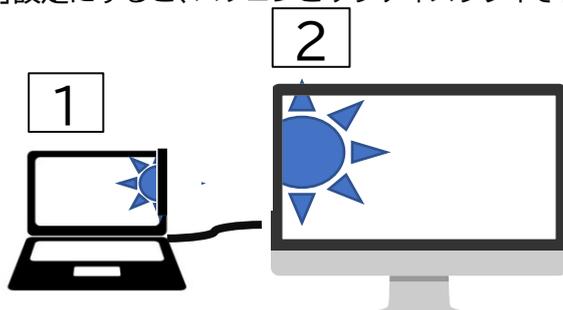
※外部ディスプレイ設定はキーボード操作で行えます。
(メーカーにより方法が異なります)

例)Panasonic 製品の場合

Fn + **F3** を押すと、

左図のような設定画面が開きます。

④「拡張」設定にすると、パソコンとサブディスプレイそれぞれに、別の画面を映す事ができます。



「拡張」とは…

2つの画面がつながっているイメージなので、1の画面上でカーソルを横方向に動かしていくと、2の画面にカーソルが移り、2の画面内で操作ができます。

2. パソコンとタブレットを使う場合

iPad などのタブレットやスマートフォンをサブディスプレイとして使うには、そのためのアプリケーションが必要です。さまざまなアプリケーションがリリースされていますが、その一部を紹介します。

例1) spacedesk (無料アプリ)を使う場合

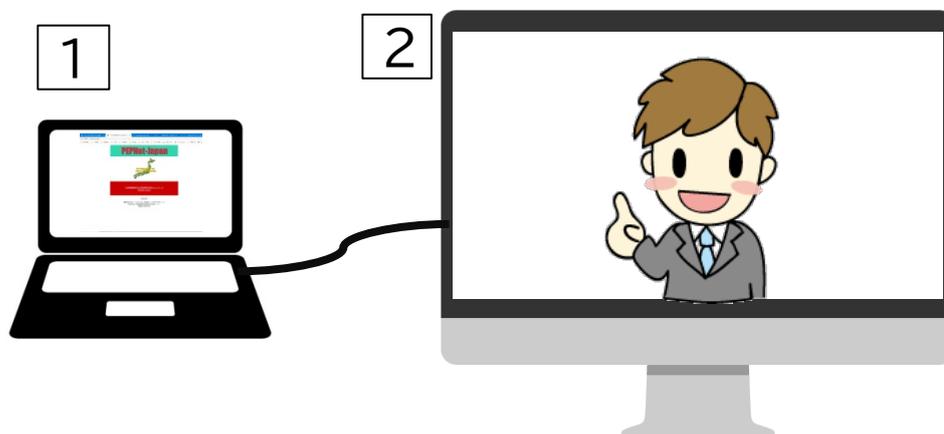
- ・ ノートパソコンで、「パソコンとパソコン用モニターを使う場合」の①と③の設定をしておきます。
- ・ ノートパソコンとタブレット等を同じ WiFi でつないでおきます。
- ・ spacedesk のウェブサイト(<https://spacedesk.net/>)から、ノートパソコンに Windows 用アプリをダウンロードします。
- ・ タブレットには、spacedesk アプリをインストールします。
- ・ 両方にインストールが完了してアプリを起動すると、自動的にタブレットがモニターになります。

例2) Splashtop Wired XDisplay(有料アプリ)を使う場合

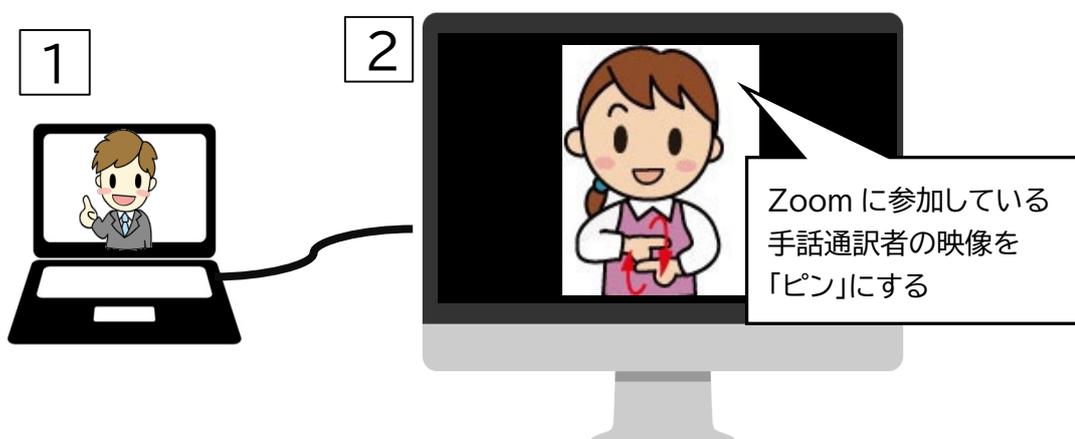
- ・ Splashtop のウェブサイト(<https://www.splashtop.com/wiredxdisplay>)からノートパソコンに Windows 用アプリをダウンロードします。
- ・ タブレットには、XDisplay アプリをインストールします。
- ・ ほか手順は 例 1)と同様。

3. デュアルモニターでの表示例

例1) 主な話者の映像を固定して、画面共有と別々に表示する



例2) 手話通訳の映像を固定して、画面共有や話者の映像をセカンドスクリーンに表示する



デュアルモニター機能を使うためのパソコン仕様の条件(CPU など)があります。

詳細は Zoom のサポートサイト等を参照してください。

Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>

- 発行日：2020年6月19日(改定日2024年6月6日)
- 執筆：中島亜紀子(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)
- 編集：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)事務局
- 発行：筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15 URL <https://www.pepnet-j.org>

※本事業は、筑波技術大学「聴覚障害学生支援・大学間
コラボレーションスキーム構築事業」の活動の一部です。



国立大学法人
筑波技術大学

PEPNet-Japan